

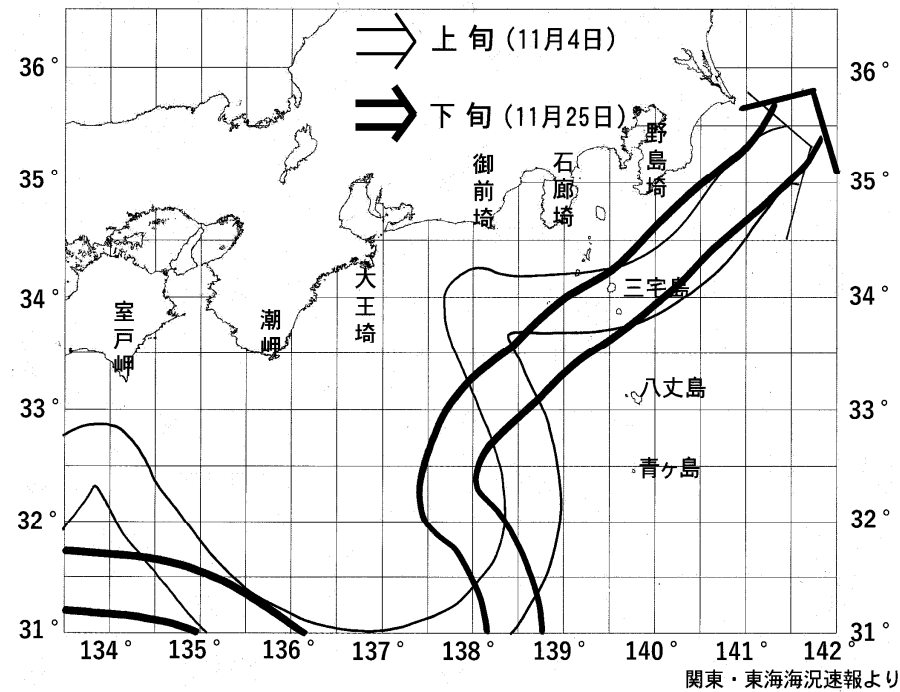
漁海況月報

令和4年11月1日

No. 11 ~11月30日

静岡県水産・海洋技術研究所
(電話 054-627-1815)

静岡県水産・海洋技術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



関東・東海海況速報より

11月定地水温の旬平均値(°C) (下段は平年値*からの偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	21.0	22.0	21.6	22.9	22.0	21.5
	0.5	0.8	0.8	1.8	1.1	0.7
中旬	21.1	21.4	21.2	22.4	21.8	21.3
	1.5	1.2	1.3	2.2	1.8	1.4
下旬	20.9	21.1	20.6	21.5	21.0	20.4
	2.1	1.6	1.5	2.3	1.9	1.5
月	21.0	21.5	21.1	22.2	21.6	21.1
	1.3	1.2	1.2	2.1	1.6	1.2

*平年値：1991-2020年の30年平均値

【黒潮流路】

11月を通じてA型で、大王崎沖で大きく離岸した後、上旬、下旬は遠州灘沖に、中旬は石廊崎沖に北上する流路となった。

上旬は大王崎沖で大きく離岸し、遠州灘沖31.0°N付近から同34.0°Nまで北上した後東進し、三宅島付近を通過して北東に流去した。暖水波及は一時的に遠州灘沖の黒潮屈曲部から熊野灘に向けて、また石廊崎沖の黒潮北縁から駿河湾、大島西水道に向けて見られた。

中旬は遠州灘沖で大きく離岸し、遠州灘沖30.5°N付近から石廊崎沖34.0°Nまで北上した後東進

し、三宅島付近を通過して北東に流去した。一時的に石廊崎沖の黒潮屈曲部から遠州灘に向けて暖水波及が見られた。

下旬は遠州灘沖で大きく離岸し、遠州灘沖30.0°N付近から遠州灘沖32.5°NまでS字状に北上した後北東に進み、三宅島付近を通過して北東に流去した。

【沿岸域水温】

上旬は雲見で「高め」、それ以外の地点で「やや高め」であった。中旬は稲取、下田、焼津で「やや高め」、伊東、雲見、沼津で「高め」であった。下旬は全ての地点で「高め」であった。

【竿釣カツオ】

11月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚げは23.6トンで前年同月(51.9トン)の45%であった。平均単価は553円/kgで前年同月(494円/kg)を上回った。

漁場は33-34°N、138-139°Eの伊豆諸島北部海域などで、御前崎港に水揚げされたカツオの尾叉長組成は小(尾叉長43cm)が主体であった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
R4年 11月上旬	14.7	5	2.9	495
中旬	7.2	3	2.4	651
下旬	1.7	3	0.6	641
R4年 11月計	23.6	11	2.1	553
R3年 11月計	51.9	25	2.1	494
R2年 11月計	23.0	15	1.5	428

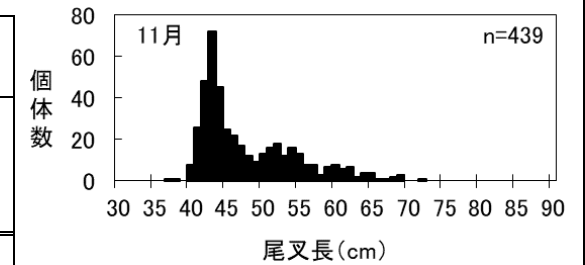


図 御前崎港で測定したカツオの尾叉長組成

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚げ量は187.9トンで、前年(172.6トン)の1.1倍、平年(267.8トン)の70%であった。また、1か統あたりの水揚げ量は26.8トン(前年:24.7トン、平年:38.3トン)であった。水揚げ量の多い漁場は、古網漁場(63.4トン、ウルメイワシ、マルソウダ、マアジ)、次いで伊豆山漁場(55.7トン、ウルメイワシ、マアジ、アカカマス)であった。

多獲された魚種の水揚げ量は次頁の表のとおりで、ウルメイワシは70.2トンで、前年比9.2倍、平年比8.3倍であり、11月の漁獲量としては、記録のある1982年以降最も多かった。マルソウダは22.4トンで、前年比2.6倍、平年比の67%であった。さば類は17.7トンで、前年比29%、平年比26%であった。水揚げされたさば類のうち、マサバは2.8トンで、前年比41%、平年比1.3倍、ゴマサバは14.9トンで、前年比28%、平年比22%であった。イサキは10.0トンで、前年比3.2倍、平年比1.7倍であった。マアジは8.5トンで、前年比1.8倍、平年比45%であった。

多獲された魚種の主な漁場は、次頁の表のとおりで、各漁場の水揚げ量の割合は、ウルメイワシでは古網漁場が56%(39.4トン)、伊豆山漁場が36%(25.5トン)、マルソウダでは富戸漁場が43%(9.6トン)、古網漁場が28%(6.4トン)、さば類では北川漁場が54%(9.6トン)、伊豆山漁場が18%(3.2トン)、イサキでは谷津漁場が30%(3.0トン)、富戸漁場が26%(2.6トン)、赤沢漁場が19%(1.9トン)、

マアジでは伊豆山漁場が59%(5.0トン)、古網漁場が29%(2.4トン)を占めた。

* 平年：昭和57年～令和3年の平均値

多獲された魚種の水揚量と主な漁場

魚種	水揚量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
ウルメイワシ	70.2	9.19	8.30	古網、伊豆山
マルソウダ	22.4	2.56	0.67	富戸、古網
さば類	17.7	0.29	0.26	北川、伊豆山
イサキ	10.0	3.22	1.73	谷津、富戸、赤沢
マアジ	8.5	1.83	0.45	伊豆山、古網

[サバ棒受網・たもすくい]

小川港所属の棒受網漁船は月を通じてたもすくい主体で操業し、漁場は千波に形成された。水揚量はゴマサバ198トン(前年同月比1.46倍)であり、1隻あたり水揚量は11.6トン(前年同月比68%)であった。マサバの水揚は無かった(前年同月水揚わずか)。

平均単価は、150円/kgで前月(141円/kg)、前年同月(138円/kg)を共に上回った。

水揚物の体長組成は、33cmにモードを持つ単峰型を示した。

小川港 さば類(棒受網・たもすくい漁業)水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		平均単価(円/kg)		漁場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R4年11月上旬	-	23	4	5	-	5.5	-	177	千波
中旬	-	83	4	5	-	16.7	-	147	千波
下旬	-	87	3	7	-	12.4	-	145	千波
R4年11月計	-	198	11	17	-	11.6	-	150	千波
R3年11月計	0	136	8	9	-	17.1	-	138	利島、千波
R2年11月計	-	241	9	18	-	13.4	-	107	三本、千波

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[サクラエビ船曳網]

令和4年の秋漁は11月6日が初漁日であった。11月の出漁日数は9日、水揚量は78.4トンであった(前年同月の出漁日数は9日、水揚量は62.1トン)。主漁場は大井川沖～相良沖であった。水揚げされたサクラエビは体長30～31mmにモードを持つ当歳エビと体長37～38mmにモードを持つ1歳エビで構成されていた。

サクラエビ水揚量

期間	水揚量(トン)	日数	漁場
R4年11月上旬	18.6	3	大井川沖～相良沖
11月中旬	37.1	3	大井川沖～相良沖
11月下旬	22.7	3	相良沖
R4年11月計	78.4	9	大井川沖～相良沖
R3年11月計	62.1	9	大井川沖～相良沖
R2年11月計	58.2	9	焼津沖～相良沖
R1年11月計	51.8	11	焼津沖～相良沖

[シラス船曳網]

6港における1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が69kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が59kgであった。平均水揚量は67kgで前年同月(180kg)の37.1%、平年同月(過去5か年平均:158kg)の42.2%であった。また、総水揚量は39.4トンで前年同月(219.0トン)の17.9%、平年同期(287.0トン)の21.9%で前年同月、平年同月を大きく下回った。平均単価は1,931円/kgで前年同月(757円/kg)の2.6倍、平年同月(1,103円/kg)の1.8倍で前年同月、平年同月を大きく上回った。

主要6港のシラス水揚量(主要6港)

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)	
遠州灘	新居	0.3	4	8	33	1,744
	舞阪	1.3	4	48	26	1,991
	福田	0.3	1	11	25	2,064
	御前崎	6.0	7	65	92	1,551
駿河湾	吉田	14.3	10	259	55	2,098
	静岡	17.2	10	198	87	1,921
R4年11月計	39.4	36	589	67	1,931	
R3年11月計	219.1	56	1,219	180	757	
R2年11月計	184.4	57	1,192	155	1,114	

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年：過去5か年(平成29～令和3年)平均値

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚量は、沼津港では47.9トン(前年同月3.2倍、平年同月比52.0%)、小川港では78.8トン(前年同月水揚げなし、平年同月比97.0%)、伊東港、静岡港では水揚げがなかった。カタクチイワシは、伊東港、静岡港、沼津港、小川港いずれも水揚げがなかった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは1.3トン、カタクチイワシの水揚げはなかった。

*平年：過去5か年(平成29～令和3年)平均値

[調査船駿河丸の動向]

11月 1日	～	11月 2日	いわし類稚仔分布調査	(2日間)
11月 7日	～	11月 9日	地先定線観測調査	(3日間)
11月 14日	～	11月 15日	いわし類稚仔分布調査	(2日間)
11月 17日	～	11月 18日	さば類音響標識放流調査	(2日間)
11月 22日	～	11月 22日	調査用ネットVHMPSテスト航海	(1日間)
11月 28日	～	11月 29日	MaOIプランクトン調査	(2日間)

静岡県水産・海洋技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と
関東・東海海況速報を見ることができます。

